

1年次生 S.S.さん 大阪大学外国語学部ドイツ語専攻 卒業

未修者への手厚いサポートのおかげで、無理なく学習を進めることができます。

私は外国語学部出身で、法律についてほとんど勉強したことがなかったため、未修者のための教育が充実している本学への入学を決めました。

入学後、勉強のリズムを作るのに時間はかかりましたが、授業内外のサポートのおかげで自分なりのペースを掴めるようになり、授業についていくことができました。たとえば、春夏学期の導入演習では、各科目担当の先生から法律文書の書き方について丁寧に教えていただきました。再チャレンジ支援

プログラムでは、本学を修了した弁護士の方から、期末試験等の添削を通じ実践的な指導をしていただけました。また、コンタクト・ティーチャーの制度を利用して、学習法や日々の過ごし方について具体的なアドバイスをいただけます。

こうした手厚いサポートのおかげで、自分でも無理のないペースで学習を進めることができます。全く法律を学習したことがない方を含め、充実した学びを期待している方に、本学を是非お勧めします。

ある1年次生の1週間(春ターム)

	朝 ~8:50	1限 8:50 ~ 10:20	2限 10:30 ~ 12:00	3限 13:30 ~ 15:00	4限 15:10 ~ 16:40	5限 16:50 ~ 18:20	6限 18:30 ~ 20:00	夜 20:00 ~
月	起床~ 予習	授業の予習・復習		民法基礎1①	授業の復習	憲法基礎1	未修の友人と食事をしながら学習方法の意見交換	
火	6:00に起床。 1限に授業がある日は予習。大学院までの移動時間にスマホで条文を素読してできるだけ法律に慣れる。	授業の予習・復習		民法基礎2①	授業の復習	ローライブラリーで判例のデータベースを閲覧	オフィスアワー進路について先生の意見を聞く	帰りの電車で法学の基本書を読んだり短答式の問題集を解く。帰宅後は授業の予習と復習。23時頃に就寝。
水		民法基礎1②	法理論	再チャレンジ支援プログラムの準備	刑法基礎1	再チャレンジ支援プログラム 弁護士アドバイザーとの質疑応答で基礎力を養う		
木		授業の予習	リサーチ&ライティング1	導入演習		定期面談 学習計画についてアドバイスを受ける	授業の復習	
金		授業の予習・復習		民法基礎2②	自習室で基本書を読む	授業の復習	自主勉強会 同学年の友人や先輩方と親睦を深めつつ多様な考え方に触れる	

ある1年次生の1年

4月~ 未修の不安を交流会で解消

学生・教員・修了生による交流会。勉強法の相談や先輩の体験談などで未修の不安を解消。

5月~ 緊張感のある授業で基礎力を養う

基礎力を養う期間。少人数クラスなので緊張感があり自ずと熱が入る。勉強の不安はコンタクト・ティーチャーに相談。

8月~ 期末試験の講評をもとに論述力を磨く

春~夏学期の学習の成果がわかる期末試験。担当教員による講評会や、問題の趣旨や採点実感などが書かれた講評書のおかげで、何をどう書くかイメージをつかめた。夏休みは知識の定着だけでなく論述の方法も意識して勉強してみる。

11月~ 自主ゼミで自分の問題点を把握

秋~冬学期から勉強内容も増え、大変だけど、慣れてきた実感も。そこで友人たちと判例を検討する自主ゼミを開始。自分ひとりでは気が付かなかった問題点を把握できたり、友人の勉強方法を参考にしたり、とてもためになった。11月の定期面談では秋~冬学期の期末試験に向けた勉強方法を相談。

2月~ 1年次の学びに加え2年次への準備も

緻密なカリキュラムと先生や弁護士アドバイザーのサポートのおかげで、4月から入ってくる既修生に負けない実力がついたと感じる。けれどここからが正念場。苦手科目を春休み中に克服するため、授業の総復習に取り組む。4月以後、司法試験合格までの勉強計画を立て、選択科目の選択や2年次の履修計画を立てる。

コンタクト・ティーチャーとの定期面談で勉強への不安を取り除けました。

エクスターンシップに参加することで、将来のビジョンがはっきりしました。

4月~ 授業を通じて課題を発見する

授業が始まり、基礎力の不足している分野があることに気がつく。これからの課題が見つかった。

5月~ 疑問を感じたらオフィスアワーを活用

既修者にとって1年目は応用力を養う期間。独習で解決できない疑問点は、オフィスアワーを積極的に活用し先生に質問。

8月~ 司法試験へ向けて実践的な力を付ける

春~夏学期の復習と秋~冬学期の予習に加え、司法試験へ向けた勉強も。参考書で短答や論文の過去問を解くほか、司法試験本番を意識して判例の検討をする。

11月~ 定期面談で勉強の方向性が明確に

1日3~4時間の自習に加え、自主ゼミに積極的に参加。仲間と切磋琢磨することで授業の補完や試験対策も捗る。11月の定期面談ではコンタクト・ティーチャーと今後の学習プランについて話し合い、やるべきことが明確になった。

2月~ キャリア形成のためエクスターンシップに参加

キャリア形成のため、授業の一環として法律事務所・企業法務部門・地方公共団体などにおいて法律実務を体験し学ぶことができるエクスターンシップに参加。憧れの弁護士事務所での研修を通じて、実務の実際や法曹の心構えを教えてくださいました。

2年次生 H.K.さん 立命館大学法学部法学科 卒業

自分のペースで能動的に学びを深めたい方に最適な学習環境が用意されています。

大阪大学法科大学院に入学して感じたことは、ここが「主体的な学習の場」であるということです。

大阪大学法科大学院では、予習の負担がそれほど重くないため、日々の課題の対応に縛られることなく、自分のペースを保ちながら計画的に学ぶことができます。学生同士の交流も活発で、分からない点を質問し合ったり、自主ゼミを組んだりするなど、切磋琢磨しながら成長できる雰囲気があり、私も周囲に刺激を受け学習意欲を高めています。

さらに、このような学習をサポートする体制も備わっています。先生方は皆、質問に丁寧に对应してくださいますし、24時間利用可能な自習室も完備されており、これらを最大限に活用しながら、着実に実力をつけることができます。

以上のとおり、大阪大学法科大学院には、主体的な学習を行うための環境およびこれを支える万全の体制が整っているため、能動的に学びを深めたい方にとって最適な場所といえるでしょう。

ある2年次生の1週間

	朝 ~8:50	1限 8:50 ~ 10:20	2限 10:30 ~ 12:00	3限 13:30 ~ 15:00	4限 15:10 ~ 16:40	5限 16:50 ~ 18:20	6限 18:30 ~ 20:00	夜 20:00 ~
月	起床~ 予習	授業の予習・復習	憲法応用	裁判実務基礎(民事)	再チャレンジ支援プログラムの準備	再チャレンジ支援プログラム 弁護士アドバイザーとの質疑応答で応用力を深める		主に24時間開放の自習室で、授業の予復習や司法試験対策の勉強。土日も登校して自習室で勉強する。
火	6:30に起床。準備の後、授業の予習をしてから大学院へ。	授業の予習・復習	民事訴訟法応用1	国際法1	刑法応用1	授業の予習・復習		実務家の講演会や懇親会に参加することも。就寝は平均24時頃。
水		授業の予習・復習		オフィスアワー 自主ゼミの疑問点を先生に質問	労働法基礎	会社法応用1	授業の予習・復習	
木		行政救済法	授業の予習・復習	リサーチ&ライティング2	院生談話室のパソコンで資料を出力	自主ゼミ 主に期末試験対策。憲法の事例問題について、学生同士で論点を議論する。		
金		刑事訴訟法応用	授業の予習・復習	司法試験の過去問を模試する	民法応用1	短答式の問題集を使って勉強	自主勉強会 同学年の友人や先輩方と親睦を深めつつ多様な考え方に触れる	

ある2年次生の1年

ローライブラリー



法律関係の図書を所蔵しています。学習に必要な判例などを検索できるDVDやインターネットリソースも利用可能。

模擬法廷



法廷実務およびプレゼンテーション能力をはじめとする法廷技術の実践的な学修を行う施設です。

専用自習室



24時間利用可能。学生一人ひとりに固定の席が割り当てられており、いつでも好きな時に自習や予復習ができます。

在籍者データ

在籍者数 211 (内社会人 31)

(2024年5月1日現在)

